

第9回「原子力に関する倫理研究会」開催ご案内

(社) 日本原子力学会 倫理委員会

グローバルCOE プログラム「世界を先導する教育研究イニシアチブ」

日時：2007年11月12日(月) 13時30分～17時30分(受付：13時10分から)

場所：東京大学工学部8号館502室(会場案内図参照)

(〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 TEL:03-5841-6009(代表))

参加費(消費税含む)：一般5000円 / 学生：無料

<今回のテーマ> 原子力関連組織における不正・不適切行為の再発防止

～倫理委員会の評価と参加者によるグループ・ディスカッション～

<プログラム> 事情により内容を一部変更する場合があります。ご了承下さい。

進行役：(倫理委員 原子力安全・保安院)

辻 政俊
研究会事務局

13:30-13:35 開会のことば

13:35-13:45 委員長挨拶：本研究会開催にあたって (倫理委員会委員長 東北大学名誉教授)

北村正晴

13:45-14:15 原子力関連組織の組織倫理について (倫理委員 福井工業大学)

中安文男

14:15-14:35 『再発防止』と倫理委員会の活動 (倫理委員会副委員長 金沢工業大学)

大場恭子

14:35-15:05 倫理委員会による電気事業者の不正・不適切行為の評価 (倫理委員 エネギ-総合工学研究所)

鳥飼誠之

15:05-15:15 休憩

15:15-15:25 グループ・ディスカッションのテーマ説明 (同上)

同上

15:25-17:00 グループ・ディスカッション；不正・不適切行為の評価と再発防止策

参加者

17:00-17:25 講評 (倫理委員会幹事 東京大学)

班目春樹 他

17:25-17:30 閉会のことば

研究会事務局

<趣旨>

近年、社会の各界において不祥事が頻発し、倫理への取り組みが社会の注目を集めております。原子力分野においても、国の発電設備総点検の指示を受けて、原子力発電所での不正・不適切事例が公表され、その再発防止に向けた取り組みが行われています。

原子力学会倫理委員会では、学会会員および一般の方々へ、技術倫理への理解を深めていただき、また一連の不正・不適切事例の再発防止に向けた原子力学会の取り組み状況を広く知っていただくため、標記の研究会を企画いたしました。今回も前回に引き続き、参加者による具体的事例に基づいたグループ・ディスカッションを予定しています。この機会に、皆様のご参加をお待ち申し上げます。

参加ご希望の方は、下記事項(お名前、ご所属、ご連絡先)を明記の上、原子力学会事務局：e-mail(atom@aesj.or.jp)またはFAX(03-3581-6128)にて、11月5日(月)までにお知らせ下さい。受付番号をご連絡させていただきますが、会場の都合により、定員になり次第締め切りさせていただく事があります。会費は、当日会場にてお支払いいただく予定ですが、請求書が必要な方、事前にお振込みいただける方は、申し込み時にその旨お知らせ下さい。

第9回「原子力に関する倫理研究会」参加申込書

お名前：

ご所属：

ご連絡先住所：(〒)

ご連絡先 TEL：

FAX：

e-mail：

その他：

今後の開催案内が不要な方は、不要に○をお付け下さい 不要

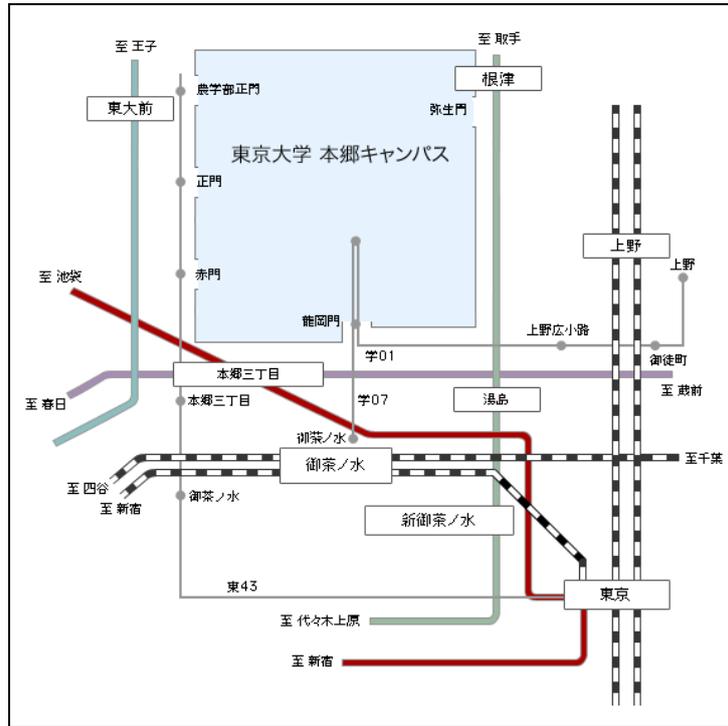
(社) 日本原子力学会 倫理委員会

〒105-0004 東京都港区新橋2-3-7 新橋第二中ビル3F

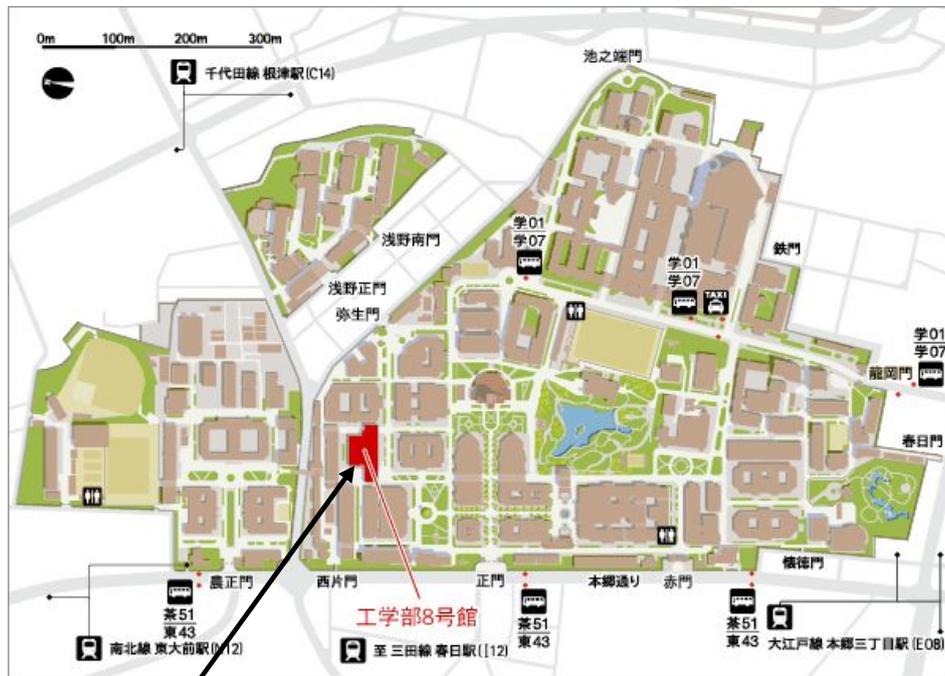
TEL：(03)3508-1261 FAX：(03)3581-6128 e-mail：atom@aesj.or.jp

< 東京大学本郷キャンパスへの案内図 >

住所：〒113-8656 文京区本郷7-3-1



東京大学本郷キャンパスアクセスマップ



東京大学本郷キャンパスマップ

工学部 8 号館
会場 : 502 室